



学校だより

令和7年4月30日(水)

第859号

さいたま市立日進小学校

TEL: 663-6942

未来に向けた「自分の一步」

校長 鈴木 晴雄

校庭の桜の木は、すっかりとやわらかな若葉に装いを変え、風薫る季節となりました。毎朝、交通安全指導員さんをはじめ、保護者や地域の方が「おはよう。行ってらっしゃい。」と優しく声をかけながら、子どもたちの安全な登校を見守ってくださっています。4月に「はじめの一步」を踏み出した子どもたちは、新しい先生や友だちにも慣れ、新たな目標のもと元気に学校生活を送っています。

さて、各教室には、学習や生活等について、一人ひとりの目標・めあてが掲示されています。ここでは6年生の目標を一部紹介します。

[1 学期の学習・運動のめあては…]

- 授業で分からなかったことは、先生に聞いたり自分で考えたりして復習する。
- 国語の物語の読解を上手くできるようにする。
- ノートを見やすくまとめ振り返る。
- スポーツテストの回数や距離を4・5年生の時より伸ばせるよう努力する。
- 親善球技大会で協力してみんなで仲良くバスケットボールをしたい。

[私は…を頑張ります。]

- 先生と会ったら挨拶をする。
- 友だちと遊んでいるときや話しているときは、相手の気持ちを考える。
- 1年生に早く「学校楽しい!」と思ってもらえるようにがんばりたい。
- 日進小まつりで来てくれた人が、楽しい気持ちになれるお店づくりをしたい!
- 将来の夢に向かって勉強していきたい。

新しいステージで目標に向かって挑戦し努力し続ける頼もしい6年生の姿が伝わってきます。努力した結果、成功することも失敗することもあるでしょう。子どもたちは、失敗することを恐れず、目標に向かって挑戦する姿勢を常にもち続け、「自分の一步」を踏み出してくれるはずです。

子どもたちは多くの出会いや経験の中で、時に感動し歓喜し、時に涙し困難に直面しながら、一步ずつ成長していきます。子どもたちが踏み出す一步は「他の人の一步」ではなく、自分の心と足で踏み出す「自分の一步」です。その一步は、希望や優しさ、限りない可能性に溢れたものに違いありません。それは、新たな未来に向かう一步でもあります。それぞれの未来に向けた「自分の一步」を力強く踏み出す子どもたちの活躍が楽しみです。

保護者・地域の皆様と一層連携を深め、子どもたちの一步が確かな歩みとなるよう指導支援してまいります。今後も学校、家庭、地域が手を取り合って取り組んでいきますよう、ご支援ご協力をお願いいたします。